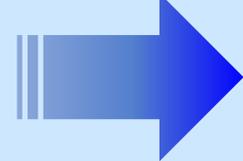
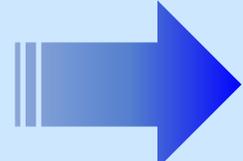


■ 整備状況の比較



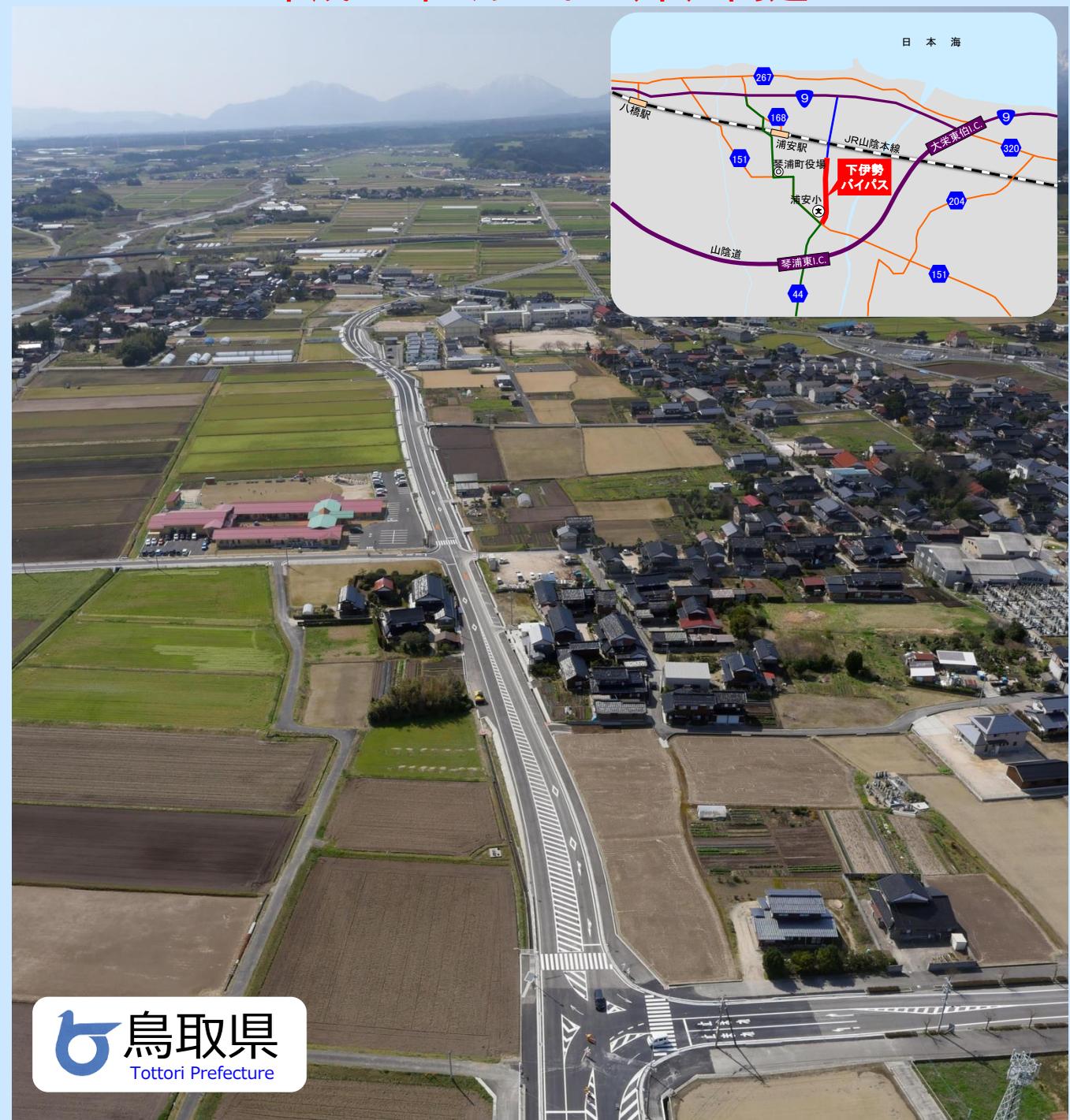
祝 開通

44 主要地方道 東伯野添線



下伊勢バイパス

平成28年3月24日 (木) 開通



■ ストック効果

■ 中心部の渋滞解消による 安心・安全度の向上

【現状の問題点】

- 人家連日部で道幅が狭く、踏切もあり渋滞が多発している!!
- 通学路だが道幅が狭く、歩道もなく危険!!

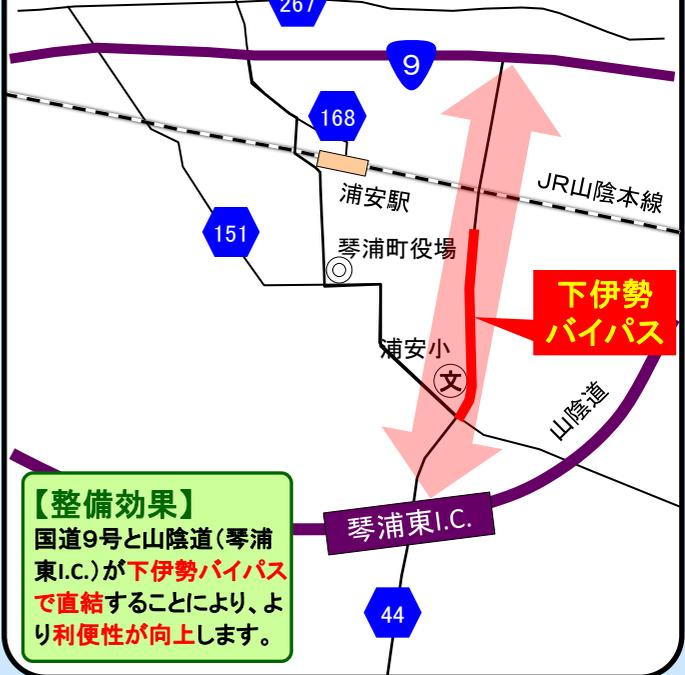
下伊勢バイパス整備

【整備効果】

山陰道琴浦東I.C.の設置により、国道9号を通過していた交通が山陰道への乗り降りのため琴浦中心部に流入しています。

下伊勢バイパスを整備することにより、中心部の交通量が半減し道幅が狭く渋滞の多い既存の県道・町道の負担が軽減するため、交通混雑が解消されるとともに、通学生・児童や地域住民の安心・安全度が大きく向上します。

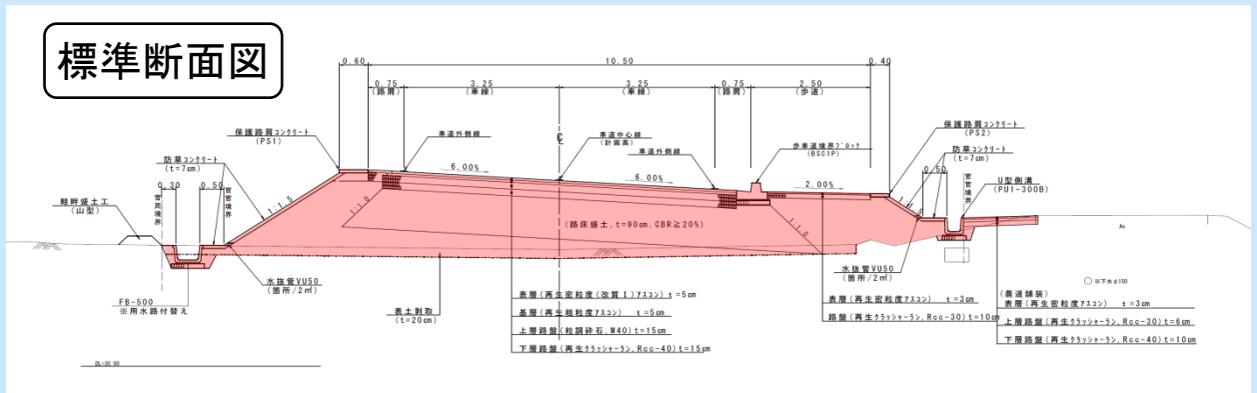
■ 国道9号と山陰道のアクセス強化



鳥取県 中部総合事務所 県土整備局
 〒682-0802
 鳥取県倉吉市東巖城町2番地 TEL0858-23-3223



国道9号と山陰道琴浦東I.C. を結ぶ新たなバイパス



事業目的

今回事業区間は、国道9号と山陰道琴浦東I.C.を結ぶ延長約2kmのうち、町道街路逢東下伊勢線との交差点から県道倉吉東伯線との交差点の間の約0.8kmです。

現道部（県道東伯野添線・県道倉吉東伯線）は、通学路及びバス路線でありながら、国道9号から山陰道琴浦東I.C.間のアクセス道路となっており、更には人家連旦区間で幅員狭小・線形不良区間であり、かつ踏切もあるため、交通混雑と交通事故が多発している危険箇所です。

下伊勢バイパスの整備により、国道9号から山陰道琴浦東I.C.間の通過交通がバイパスに転換されるため、通学路及びバス路線である現道の交通混雑が解消されるとともに、通学生・児童をはじめ、地域住民の方々の安心・安全な生活に大きく寄与するものと期待されます。

事業概要

- 延長 L=830m
- 道路規格 第3種第2級
- 設計速度 60km/h
- 幅員 W=6.5(10.5)m
- 事業費 約5.4億円
- 事業期間 平成23年度～平成27年度
- 交通量 [東伯野添線]自動車2,954台/日、自転車88台/12h、歩行者6人/12h (H17センサ)
[倉吉東伯線]自動車8,843台/日、自転車94台/12h、歩行者40人/12h (H17センサ)



平面図

